

春の「本づくり基礎講座」で大好評のデザイン・レイアウト講座を、さらにグレードアップした「編集者・制作者のためのデザイン講座の実践編」です。豊かな経験を元に、初心者が“実務でおさえるべきツボ”などを実例を挙げながらやさしく解説、「デザインの基本と極意」を惜しみなくお伝えいたします。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

■ 荒瀬講師の挨拶

「予算削減でいずれは編集者自身で DTP までやってもらおうと会社からは言われていますが、文字組の基本や段組について説明できる人が社内にはいない」

「ムックを作ることになりましたが、雑誌造りの制作の工程が理解できず、見よう見まねでやってはいますが、デザイナーの方とのやりとりも今のままで良いのか不安です」

などの悩みが多くなっているのではないのでしょうか。DTP による文字ゲラ制作や、CTP によるフィルムレスの印刷などで図書作りの全体像を把握することが難しくなっています。

本講座では講義・実習を通じて、編集者・制作者の不安のいくつかが軽減されるよう、組み立ててみました。

●参加要項●

- ◆講師 荒瀬 光治氏（あむ代表）
- ◆日時 平成 25 年 9 月 18 日(水) 13:30~18:00
- ◆会場 日本出版クラブ会館（3 階・会議室）
（東京都新宿区袋町 6 都営大江戸線 牛込神楽坂駅より徒歩 2 分）
- ◆受講料 出版クラブ維持員社 8,000 円（一般参加者 10,000 円）
（教材費・テキスト代を含む）
- ◆定員 80 名（申込順、定員になり次第締切らせていただきます）
- ◆申込 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申込み下さい FAX 03-3267-6095
- ◆振込先 三菱東京 UFJ 銀行 神楽坂支店 普 0062459
口座名：〈ザイ〉 ニホンシュッパンクラブ
当日会場での直接お支払いは受付ておりません。
- ◆お問合せ 日本出版クラブ事務局 担当／杉山・和田
TEL 03-3260-5271

編集者のためのデザイン入門

ワークショップで学ぶ

続・本づくり基礎講座（実践編）

■ 講義内容

（講義内容及び進行は、講義の都合で変わる場合があります）

続・本づくり基礎講座（実践編） 講師：荒瀬光治

ワークショップで学ぶ 編集者のためのデザイン入門
（13 時 30 分～18 時 00 分）

●講義 1. 書籍デザインとカラー印刷の知識

1. カバーデザイン
デザインの考え方とカラー印刷（CMYK）
2. 本文のデザイン
文字組の基本（級数、書体、字詰、行間、そして版面）
本文以外の要素（中見出し、ノンブル、柱）

実習 1 書籍の段組フォーマットを作ってみよう
（A5 判、縦組〈2 段あるいは 3 段〉のフォーマット）
2 色印刷のデータ作成について
（10 分休憩）

<講評>フォーマットの講評
（15 分休憩）

講義 2 雑誌レイアウトと制作システム

1. 演出の基本
文字中心のデザインと写真を使ったデザイン
2. 制作システムと印刷管理
企画→取材・執筆→編集作業（原稿整理・デザイン入稿準備）
→デザイン・DTP 作業→文字校正→印刷所データ入稿→色校正

実習 2 ラフレイアウトを作ってみよう
（B5 判、縦組の 4 段のラフレイアウト）
画像解像度について（線数メーターを使ってみる）
（10 分休憩）

<講評>ラフレイアウトの講評
（質疑応答）

○受講生は以下のものをお持ちください。
ハサミ、ピットのり、週刊誌（古いもので OK）、モノサシ（150mm 程度のもので充分）、鉛筆（シャープペンシルで OK）、消しゴム

■ 講師略歴

荒瀬光治（あらせ みつじ）
エディトリアルデザイナー・あむ代表
◎元日本ジャーナリスト専門学校講師・武蔵野美術大学非常勤講師／
武蔵野美術大学卒
◎主な著書：
『編集デザイン入門- 編集者・デザイナーのための視覚表現法』
（出版メディアパル）